



自由民主党 奈良市議会議員

# 山本かずひろ

Number  
extra  
edition

## ACTIVITIES REPORT 活動レポート

### 活動を振り返って

生まれ育った奈良の地で、市議会議員として活動の場を与えていただいからもうすぐ4年になります。振り返ると、皆さまの信頼に応えるべく駆け抜けた勉強の月日でした。あらためて自らの責任の重みを感じるとともに、平素より絶大なお力添えをいただいておりますことに心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「奈良の未来の為」と心に決め、前を向き、まっすぐに取り組んでまいりました。様々な経験を積む中で感じたことは、どのような問題も突き詰めれば教育であり、ひとつづくりであると思えました。また安倍総理の掲げる地方創生によってこれからの地方と日本を創造出来る人材を育てていく重要性を感じました。まちづくりはひとつづくりであり、人を育てることで、すべてのひとに優しいまちづくり、住むことが誇れるまちづくりにつながると考えます。

“子どもには愛情を、若者には夢と希望を、現役世代には活力を、高齢者には安心を”きめの細やかな支援で、子供から大人まですべての人が、生き生きと活躍できる魅力にあふれた、ひとつづくり、まちづくりを推進していきます。

### 役職

- 奈良市消防団東里分団 団員 (平成11年入団)
- 奈良ルーテル保育園 若葉会 会長 (平成17年度)
- 奈良市立 済美小学校 PTA 会長 (平成22・23・24年度)
- 一般社団法人奈良県建設業協会 青年部 監事 (平成23・24年度)
- 一般社団法人奈良青年会議所 第52代 理事長 (平成23年)
- 自由民主党奈良県第一選挙区支部 青年局長 就任 (平成24年)
- 奈良県防衛協会 青年部 会長 (平成26・27年度)
- 全日本少年硬式野球連盟 奈良ウイング 顧問 就任 (平成26年12月)
- 特定非営利活動法人 なら燈花会の会 顧問 就任 (平成27年2月)
- 奈良教育大学付属小学校「つめくさ会」会長 就任 (平成28年5月)
- 奈良県防衛協会 常任理事 就任 (平成28年6月)

### 奈良市議会所属委員会 平成25年～28年

- 市民環境委員会
- 広報広聴委員会 (副委員長)
- 観光文教委員会
- 議会運営委員会 (副委員長)
- 決算審査特別委員会 (副委員長)

### 奈良の未来を創造する



1 すべての人に優しいまち  
医療・介護・子育て環境の充実!

2 次代を担う子供たちの為に  
教育環境の充実!

3 住むことが誇れるまちづくりと  
バランスのとれた産業構造の構築!



高市総務大臣と  
総務大臣室にて

石破地方創生大臣\*当時と  
京都市内にて

菅官房長官と奈良市内にて

facebook



twitter



Office 〒630-8325 奈良市西木辻町 121-2-302 Tel&amp;Fax. 0742-26-2026

奈良市議会議員 山本かずひろ

www.office-ky.net



市政の現場から

みなさんの声を、  
議会で質問しました！

質問 1. JR平城山駅バリアフリー化について ———— 平成 28 年 12 月定例会<個人質問>

Q

山本かずひろの質問

JR平城山駅について、市バリアフリー基本構想に基づき、駅周辺のバリアフリー化に取り組む必要があるが、地域の要望と駅のバリアフリー化についての考えを問う。



成果

平成 29 年度予算に「平城山駅自由通路等バリアフリー化計画」予算 4,428 千円が計上されました。バリアフリー化に向けて前進しました。

A

市の答え(建設部長)

佐保台と佐保台西の高低差をエレベーターで解消する地域の案は規模が壮大で多額の事業費と軌道敷の新たな上空占用といった大きな課題があり困難である。しかし、駅周辺のバリアフリー化は必要であり、平成 29 年度に人道橋部分の調査業務委託の予算を求めたい。

駅 2 階の改札口から 1 階のホームをつなぐエレベーターの設置は、JR 西日本が設置するものだが、国の補助要件に達していないと聞いている。今後は、駅の改修についても地域とともに JR 西日本に働きかけたいと考える。

平城山駅自由通路等  
バリアフリー化整備

【道路建設課】 443万円

JR 平城山駅の東西を接続する自由通路、跨線人道橋のバリアフリー化改修事業の実施に向けた計画検討。

〔財政課－平成 29 年度当初予算の概要－重点施策項目 より〕

質問 2. 学校施設のトイレの洋式化について ———— 平成 29 年 2 月<観光文教委員会>

Q

山本かずひろの質問

学校施設のトイレ洋式化は、和式と比べた場合の利点の一つには、腰掛けられることによる身体の負担軽減もある。また災害時に地域の避難所となる学校施設については高齢者から洋式化を求める声も強く、老朽化対策も含め重要な社会インフラである学校トイレを洋式化することは、急務と言える。本市学校施設のトイレ改修の計画を問う。

A

市の答え(教育総務課長)

今後の計画については、これまでも各校から要望が多いことから、国の補助金を利用しながら、毎年 2～3 校程度優先順位を付けて実施してきた。今後は、最優先課題であった学校施設の耐震化がほぼ完了したことから、学校施設の長寿命化計画の策定とあわせて、トイレ改修について、早期に実施できるよう計画的に進めたいと考える。

さらに  
意見

学校施設の長寿命化計画の策定とあわせて、実施計画を立て、早期完了に向けた取り組みを要望！



平成29年度実施計画!!

小・中学校体育館のトイレ改修  
【教育総務課】

8,450万円

避難所に指定されている小・中学校体育館のトイレ改修を行う(小学校7校、中学校4校。)

〔財政課－平成 29 年度当初予算の概要－重点施策項目 より〕